

【参考資料】

高浜市の未来を創る市民会議  
各分科会の発表内容に対する  
感想・コメント集

— 第3回全体会 —  
(平成24年9月24日開催)



# 目 次

I	感想・コメントの内訳と主な内容	1
1.	感想・コメントの内訳	2
2.	主な感想・コメントの内容	
	目標（1） 市民とともに歩む経営を行います	3
	目標（2） 次世代のために、健全な財政運営を行います	4
	目標（3） 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います	5
	目標（4） 学びを通して人づくりを進め、夢と希望につなげます	6
	目標（5） 心たくましく健やかに育つ教育環境をつくります	7
	目標（6） 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます	8
	目標（7） まちの成長を支えるエンジンとして、産業を元気にします	9
	目標（8） 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます	10
	目標（9） みんなでまちをきれいにします	11
	目標（10） ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります	12
	目標（11） 自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます	13
	目標（12） 安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます	14
	目標（13） 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます	15
	目標（14） 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します	16
II.	各分科会からの提言に対する感想・コメント	17
1.	自治推進分科会からの提言に対する感想・コメント	18
2.	財政分科会からの提言に対する感想・コメント	22
3.	生涯学習分科会からの提言に対する感想・コメント	25
4.	学校教育分科会からの提言に対する感想・コメント	29
5.	産業・観光分科会からの提言に対する感想・コメント	32
6.	環境・憩い分科会からの提言に対する感想・コメント	36
7.	防犯・防災分科会からの提言に対する感想・コメント	40
8.	地域福祉分科会からの提言に対する感想・コメント	44
9.	健康分科会からの提言に対する感想・コメント	47

# I

感想・コメントの内訳と  
主な内容

# 1. 感想・コメントの内訳 (総数：375件)

目標 【分科会名】	総数	感想・コメントの分類(上位3件)		
		①	②	③
目標(1) 【自治推進】	23件	分科会へのエール (9件)	メリット・効果の PR(4件)	のぼり旗 (3件)
目標(2) 【財政】	35件	見える化 (11件)	ゲーム感覚 (7件)	関心を高める工夫 (6件)
目標(3) 【自治推進】	14件	出前授業 (12件)		
目標(4) 【生涯学習】	28件	早く形になるように (6件)	達人の輪 (4件)	3つのステップ (4件)
目標(5) 【学校教育】	40件	マッチング (8件)	分科会へのエール (7件)	学校行事等の 見える化(6件)
目標(6) 【生涯学習】	15件	笑顔の写真展 (6件)	絵本の活用 (5件)	世代間の絆づくり (2件)
目標(7) 【産業・観光】	35件	特産野菜 (17件)	瓦・鬼瓦 (8件)	料理コンテスト (6件)
目標(8) 【産業・観光】	12件	コミュニティビジネス の支援策(6件)	観光アイデア (4件)	
目標(9) 【環境・憩い】	33件	子どもの力を借り た環境学習・活動 (17件)	分別大相撲 (5件)	マナー向上 (4件)
目標(10) 【防犯・防災】	2件	整備への市民参画 (2件)		
目標(11) 【環境・憩い】	2件	憩いの場 (2件)		
目標(12) 【防犯・防災】	41件	あいさつ運動 (15件)	取り組みの見える化 (9件)	市民意識の向上 (6件)
目標(13) 【地域福祉】	34件	誰でもできるスポ ーツ競技(8件)	ボランティア活動 をしやすい環境づ くり(7件)	分科会へのエール (6件)
目標(14) 【健康】	33件	分科会へのエール (15件)	健康マイレージ (6件)	・地域医療ネットワーク ・情報発信(各3件)
分科会への エール ※どの目標にも 属さないもの	28件			

## 2. 主な感想・コメントの内容

### 目標（1） 市民とともに歩む経営を行います 【自治推進分科会】

<提言のテーマ>

1. まちづくりのキャッチフレーズ「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」を広げよう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 分科会への エール (9件)	<ul style="list-style-type: none"><li>• すぐできることは明日から。</li><li>• 行政以外の各団体にも PR の依頼を。</li><li>• いいアイデアだと思う。必ず広がる。</li></ul>
② メリット・ 効果の PR (4件)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 広まるとこんな良いことがあるという PR も必要。</li><li>• 広めることが「市民とともに歩む経営を行う」という目標にどう結び付くのかがわかるように。</li></ul>
③ のぼり旗 (3件)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 多くの人の目に入り、効果抜群。</li><li>• 地域のイベントでも活用できる。</li></ul>

## 目標（２） 次世代のために、健全な財政運営を行います 【財政分科会】

### <提言のテーマ>

1. より多くの市民のみなさんに財政状況に関心を持ってもらおう！
  - ①もっと身近に「財政」を感じてもらえるように、子どもから大人まで楽しめるゲームを作ろう！
  - ②目を引く『財政の情報』を継続的に（シリーズ化して）発信しよう！
  - ③市の財政が閲覧できるタッチパネルを公民館や子育て施設などに設置し、訪れた人が自由に閲覧できるようにしよう！
  - ④まちの財政が見える化しよう！
2. 行政運営を効率化しよう！
  - ⑤効率化できた事例の発表をしよう！
  - ⑥目標管理をコスト削減で示そう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 見える化 (11件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・難しいことではあるが、1つずつ確実に実行できるように、計画をしっかりと。</li><li>・良い情報も悪い情報もわかりやすく発信することが大切。</li></ul>
② ゲーム感覚 (7件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・楽しみながら財政に関心を持ってもらえると思う。</li><li>・財政だけでなく、他の事業にも関心が持てるようになるかも。</li><li>・ゲームをやってみたい。</li></ul>
③ 関心を 高める工夫 (6件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・市民の関心を高めていくことが、健全な財政運営につながっていく。</li><li>・数字やアニメ等を用いて、市民が関心を持ちやすい情報の提供を。</li></ul>

### 目標（3） 市民と行政が信頼関係を深め、ともにまちづくりを行います

【自治推進分科会】

<提言のテーマ>

1. 「高浜市自治基本条例 子ども向け副読本」を活用した出前授業に出かけよう！
2. 地域で副読本を活用しよう！

分類	主な感想・コメントの内容
① 出前授業 (12件)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 早くやるといい。出前授業大賛成。</li><li>• 子どもたちが地域活動に興味を持つことは、高浜市の地域活動の持続性につながる。</li><li>• 授業時間 45 分で伝わるか難しそう。</li></ul>

## 目標（４） 学びを通して人づくりを進め、夢と希望につなげます

【生涯学習分科会】

### <提言のテーマ>

1. 生涯学習の取り組みを調査し、「現状の見える化」を行おう！
2. 調査した内容を取りまとめ、情報発信しよう！
3. 「教える人」と「教えてもらう人」との結び付けを考えよう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 早く形になるように (6件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ネットワークを活用した具体的な第一歩を早く踏み出せるように。</li><li>・これから地域も行政も来年度事業計画を立案する時期。現状が地域等に情報提供されたら、対策行動につながるのでは。</li></ul>
② 達人の輪 (4件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・達人の輪がどんどん広がるように頑張る。</li><li>・達人を探すだけでなく、育成も必要ではないか。</li></ul>
② 3つのステップ (4件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ステップを定め、着実に計画を進めるのは良い方法だと思う。</li><li>・現状だけでなく、新たにやってみたいことも取り組んでみてはどうか。</li></ul>



## 目標（５） 心たくましく健やかに育つ教育環境をつくります

【学校教育分科会】

<提言のテーマ>

1. まずは、市民や地域が関わる学校授業・行事を「見える化」していこう！
2. 学校の想いと地域の想いをマッチングさせていこう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① マッチング (8件)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 学校の想いと地域の想いの交通整理は必要。</li><li>• 学校のキャパ、先生との想いの差をどう埋めるか。</li><li>• コーディネートするのは、どのような機関・人・団体をイメージしているのか。</li></ul>
③ 分科会への エール (7件)	<ul style="list-style-type: none"><li>• やる気が伝わってきた。</li><li>• 聞き取りやすい発表で、印象に残った。</li></ul>
④ 学校行事等 の見える化 (6件)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 魅力的な情報発信が鍵。</li><li>• 各校の取り組みを全体で共有できる方法の考案を。</li><li>• 土曜日の授業復活は大賛成。</li></ul>

目標（6） 人のつながりやぬくもりの中で、子育て・子育てを支えます  
【生涯学習分科会】

<提言のテーマ>

1. 絵本を活用して、市民に「たかはま子ども市民憲章」を広めよう！
2. イベントを活用して「たかはま子ども市民憲章」の想いを知らせてもらおう！
3. 笑顔の写真展（既存事業）をより充実しよう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 笑顔の写真展（6件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新部門のアイデアは素晴らしい。</li> <li>・新しいものではなく、従来のものを掘り下げることは大切。</li> </ul>
② 絵本の活用（5件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのように具体化、実践するか、知恵が必要。</li> <li>・これまでに作られた絵本や、たかはまこさんの漫画などを一堂に見る機会がほしい。</li> </ul>
③ 世代間の絆づくり（2件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから大人までの絆づくりを考えてみては。</li> </ul>

## 目標（7） まちの成長を支えるエンジンとして、産業を元気にします

【産業・観光分科会】

<提言のテーマ>

1. 特産品の開発についてのアイデア
2. 三州瓦の販路拡大についてのアイデア

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 特産野菜 (17件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・青ナスを食べたい。</li><li>・種の配布など、広める方法を。</li></ul>
② 瓦・鬼瓦 (8件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・高浜といえば瓦。瓦産業が元気になる取り組みを。</li><li>・瓦・鬼瓦のイメージが固い。インテリアなどもっと気軽に利用できるとうい。</li></ul>
③ 料理コンテスト (6件)	<ul style="list-style-type: none"><li>・特産料理を使った料理コンテストや自慢料理の発表会を開催しては？</li></ul>

## 目標（８） 地域に根ざした新たなビジネスの芽を育みます

【産業・観光分科会】

<提言のテーマ>

1. コミュニティ・ビジネスの起業支援策についてのアイデア
2. 新たな観光資源の発掘についてのアイデア

分類(上位2件)	主な感想・コメントの内容
① コミュニティ ビジネスの支 援策（6件）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 早く支援策を作ってほしい。</li><li>・ 起業の手助けだけでなく、継続的な手助けを。</li></ul>
② 観光アイデア （4件）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 既存の観光資源をつなげることは、効果が得られて良い。</li><li>・ 「岩村ひなまつり」アートでまちおこしが参考になる。</li></ul>

## 目標（9） みんなでまちをきれいにします 【環境・憩い分科会】

<提言のテーマ>

1. マナー向上作戦を実施しよう！
2. 分別収集作戦を実施しよう！
3. ルール違反に粘り強く対応しよう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 子どもの力を借りた環境学習・活動 (17件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの頃からマナーを覚えることは重要。</li> <li>・子どもから大人へ広められると良い。</li> </ul>
② 分別大相撲 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコハウスで行うだけでなく、各地域のイベントとタイアップして巡業してはどうか。</li> <li>・分別大相撲はどうなったか。具体的な動きが見えない。</li> </ul>
③ マナー向上 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マナー向上はどの分野でも大切。</li> <li>・不法投棄現場を公開して実態を知らせたらどうか。</li> </ul>

## 目標（10） ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくります

【防犯・防災分科会】

### <提言のテーマ>

1. 昼間に青パトで地域を巡回する際、道路標示や道路標識の不良箇所の情報を早期に行政に提供する。
2. 高浜市の玄関口として、現在工事中の衣浦大橋交差点の立体橋の桁色の選定について市民の皆さんの意見を聞き、桁色を決定する。

分類	主な感想・コメントの内容
① 整備への 市民参画 (2件)	• 橋桁の色の決定に市民を取り込むのは良いアイデア。 • もっと都市空間づくりへの市民参画機会が増えるといい。

## 目標（11） 自然豊かな魅力あふれる憩いの場を守り、育てます

【環境・憩い分科会】

<提言のテーマ>

1. 身近な憩いの場を大切にしよう！

分類	主な感想・コメントの内容
① 憩いの場 （2件）	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域ごとの憩いの場について情報提供し、場・施設を共有する。</li><li>・高浜の公園は緑や花が少ない。人が自然に集まるような公園になるといい。</li></ul>

## 目標（12） 安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます

【防犯・防災分科会】

### <提言のテーマ>

1. 家庭、地域、学校、職場で「あいさつ運動」を展開する。小学校の通学路に「あいさつ通り」を設置する。
2. より効果が上がる「こども110番」活動を目指し、関係者による打合せや講習会などを開催する。
3. 標高サインの表示を希望するコンビニ、医療機関など、不特定の方が利用する施設に標高サインを配布し、啓発を図る。
4. 市内の防災リーダーやNPO団体、大学教授などによる、小中学校での防災教育の推進やNPO団体、大学教授、被災体験者などによる、東日本大震災の経験を伝承するための講演会を開催する。

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① あいさつ運動（15件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいさつは防犯だけでなく生活する上で大事。</li> <li>・ 実践している。あいさつによって「私は地域を見ている」とアピールできる。</li> <li>・ あいさつできるように、大人も子どもも努力するように呼び掛けていこう。</li> </ul>
② 取り組みの見える化（9件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民の防災意識はまだまだ低い。命を守れるよう、防災体制の見える化を。</li> <li>・ 指標を上げるためにも、市民に動きを見せてほしい。</li> <li>・ 行政の取り組みが明確になれば、市民もどんな動きをしたらよいか分かり、意識も高まる。</li> </ul>
③ 市民意識の向上（6件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災訓練の参加者が少ない。対策が必要。</li> <li>・ 向こう3軒両隣の復活。</li> </ul>



目標（13） 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます 【地域福祉分科会】

<提言のテーマ>

1. 「Newボランティア人」を地域に広めよう！
2. ボランティアがさらに元気になるようにしよう！
3. 高齢者・障がい者への理解とつながりを深めよう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 誰でもできるスポーツ競技（8件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人が楽しめる「ボッチャ」をもっと広めて欲しい。</li> <li>・「ボッチャ」が地域の運動会等で開催されると良い。</li> </ul>
② ボランティア活動をしやすい環境づくり（7件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだまだ弱いボランティア体制。自然と助け合いができる環境づくりをしてほしい。</li> <li>・多種多様なボランティアをボランティアセンターがとりまとめることは困難では。</li> </ul>
③ 分科会へのエール（6件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉の高浜を、市民参加によってさらに力強いものにしていきたい。</li> <li>・今まで知らなかった情報（ex.NEW ボランティア人、ボッチャ）を知ることができた。</li> </ul>

目標（14） 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します 【健康分科会】

<提言のテーマ>

1. 地域医療ネットワークを知ろう！ かかりつけ医をもとう！
2. 「いきいき健康マイレージ」 口コミ作戦を始めよう！  
「いきいき健康マイレージ」 実践者の声を広めよう！
3. 地域の事業に積極的に参加しよう！

分類(上位3件)	主な感想・コメントの内容
① 分科会への メール (15件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• わかりやすい発表だった。</li> <li>• 時間オーバー。要領よい発表を。</li> </ul>
② 健康マイレージ (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• マイレージの幅をどんどん広げてほしい。</li> </ul>
③ 地域医療ネットワーク (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 検診の予約や結果がこんなに便利になっているとは知らなかった。</li> </ul>
④ 情報発信 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• まだまだ周知が足りない。クチコミ作戦が成功するとよい。</li> </ul>

## Ⅱ

各分科会からの提言に対する  
感想・コメント

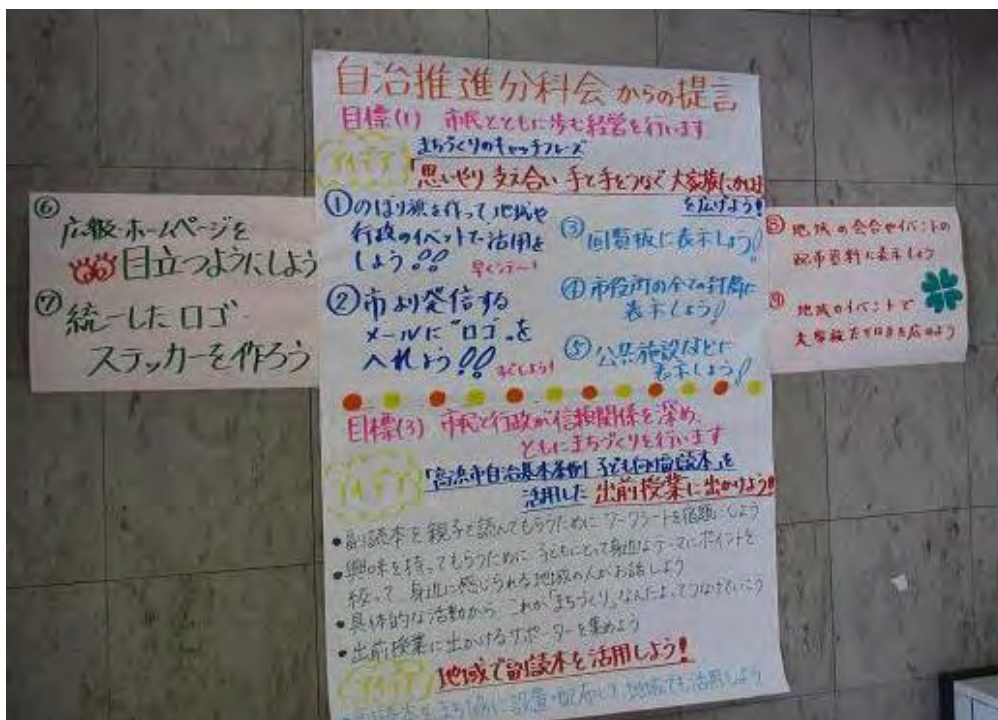
## 1. 自治推進分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	のぼり旗	のぼり旗は、たくさんの人の目に入って効果抜群だと思うので、素敵な旗を早速作ってほしいです。	目標1
2	のぼり旗	車に乗りながら眺める景色の中に「大家族たかはま」があると、いつのまにかインプットされるかも！？ 旗とか電子掲示板とか…。	目標1
3	のぼり旗	まずは「のぼり旗」作ると良いのでは？地域のイベントで活用できると思いますよ。	目標1
4	封筒	市役所の封筒印字も良いと思います。	目標1
5	封筒	全ての封筒に印字するというのは市内外問わず見てもらえるチャンスがあり良いなと思いなした。	目標1
6	回覧板	回覧板にロゴはいいアイデア	目標1
7	電光掲示板	沢渡交差点での電光掲示板もPRとして活用してみてもは。	目標1
8	キャラクター	キャラクターやPRについてドコモダケを活用。カワラッキーに家族を作る。パパラッキー、ママラッキー、アニラッキーとか（笑）	目標1
9	職員の意識改革	まず行政職員の意識改革 次に市民に対する広報アピール等による内容・方策を理解させる。	目標1
10	メリット・効果のPR	ぜひキャッチフレーズの意味もPRしてみてもは？	目標1
11	メリット・効果のPR	キャッチフレーズや内容だけでなく、広まるとこんな良いことがあるんだよ！ってこともPRできるとよいですね！	目標1
12	メリット・効果のPR	キャッチフレーズを広めていく、というのは理解できたが、お金をかけて広めるのはどうかと思うのと、広めることが「市民とともに歩む経営を行う」という目標に結びつくのかどうか疑問に感じた。	目標1
13	メリット・効果のPR	まちづくりのキャッチフレーズを広げることと「市民とともに歩む経営を行うこと」とのつながりがあまりよくわかりませんでした。内輪だけの自己肯定的な盛り上がりと感じてしまいます。	目標1
14	情報発信	広報、回覧板などの情報誌が市民全体で何割読まれているのか。読まれてみえない方が意外と多いのではと思いますが。この情報が伝わらない人達への対応が課題だと思いますが。	目標1

No.	分類	感想・コメント	備考
15	分科会への メール	キャッチフレーズよくわかりました。	目標1
16	分科会への メール	キャッチフレーズを広めるための案を皆様で考えられ、とても良かった。	目標1
17	分科会への メール	“目立って なんぼ！”	目標1
18	分科会への メール	キャッチフレーズの徹底は大賛成。行政以外の各団体にも積極的にPRの依頼が大切。	目標1
19	分科会への メール	「できるコトはやっちゃえ」いいです。ほんとにそう思います。すぐにできるコトは明日から。	目標1
20	分科会への メール	私もキャッチフレーズのPR協力します。	目標1
21	分科会への メール	キャッチフレーズを広めるための案を皆様で考えられ、とても良かった。	目標1
22	分科会への メール	キャッチフレーズを広げる9つの取り組み、いいアイデアだと思います。必ず広がります。	目標1
23	分科会への メール	みなさんガンバッテ下さい。まちづくりのキャッチフレーズ「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ大家族」 少々長いですが覚えましょう。参加しよう。	目標1
24	出前授業	子ども向け副読本を活用した出前授業に期待します。	目標3
25	出前授業	子ども達が地域活動に興味を持つことは高浜市の地域活動の持続性が担保されることにつながるのて是非出前授業を子ども達に分りやすく、楽しめる形で進めていただけたらと思います。	目標3
26	出前授業	将来を担う子ども達に条例をわかりやすく説明した副読本の活用が全ての子ども達に伝わっていくことを期待しています。それが大家族たかま実現の第一歩と思います。	目標3
27	出前授業	とっととやればいいですね。学校に授業に行くのはいいですね！	目標3
28	出前授業	子ども向け副読本は多くの大人にわかりやすく伝えるのにも有効だと思います。出前授業大賛成です。是非実現したいですね。	目標3
29	出前授業	自治基本条例を子どもの時に学ぶことは大切だと思います。	目標3
30	出前授業	自治基本条例の授業が45分で子どもに伝わるか難しそうです。	目標3
31	出前授業	副読本を活用しての出前授業いいアイデアです。	目標3

No.	分類	感想・コメント	備考
32	出前授業	出前授業についてはアメリカでは以前から行われていることで、もっと積極的に行ってほしい。ただし学校側の受け入れ体制が問題ではあるが・・・	目標3
33	出前授業	広めてどうするのですか？どうなるのですか？	目標3
34	出前授業	副読本の活用はわかりやすい説明でした。	目標3
35	出前授業	小学校の授業に取り入れることは良いと思います。	目標3
36	まちづくりへの参加	高浜市の昔からのおまつり・行事を守る活動に参加できるようにしていきたい。	目標3
37	まちづくりのアイデア	他市との連携が可能ならば名所と名所を結ぶ桜並木を作る。定住自立圏は利用可能か？桜を市民の方に買っていただき、名前をつけて里親みたいなものは？	目標3
38	分科会へのメール	提言というより「やります！」と力強い発言が多いことに驚きました。	—
39	分科会へのメール	明確になっていてとても良かった。プロパガンダ上手ですね！	—
40	分科会へのメール	とても具体的で良かった。	—
41	分科会へのメール	アイデアがどれも実現できそうなものでよかったです。	—
42	分科会へのメール	提言をなんとしても実現していこうという意気込みが伝わってきた。	—
43	分科会へのメール	提言した項目の実現化に向け、着実に推進されることを望みます。いろいろなアイデアが出ていて大変よかった、やれることからはじめよう。	—
44	分科会へのメール	市民のみんながどんなことでも前向きな声をお互いに盛り上げる風土ができそうですね。明るいまちになりそう！期待できそう！	—
45	分科会へのメール	具体的にやる内容が色々出ていてよかったです。「とっとと早くやれ！」はすごく良いですね。	—
46	分科会へのメール	自分がやったことが形に残っていけば、高浜市にもっと気持ちが向くと思います。	—
47	分科会へのメール	ガンバロウ！	—

No.	分類	感想・コメント	備考
48	その他	西尾市のように市役所の電話を各部署へダイヤルイン化。	—
49	その他	いいあい	—



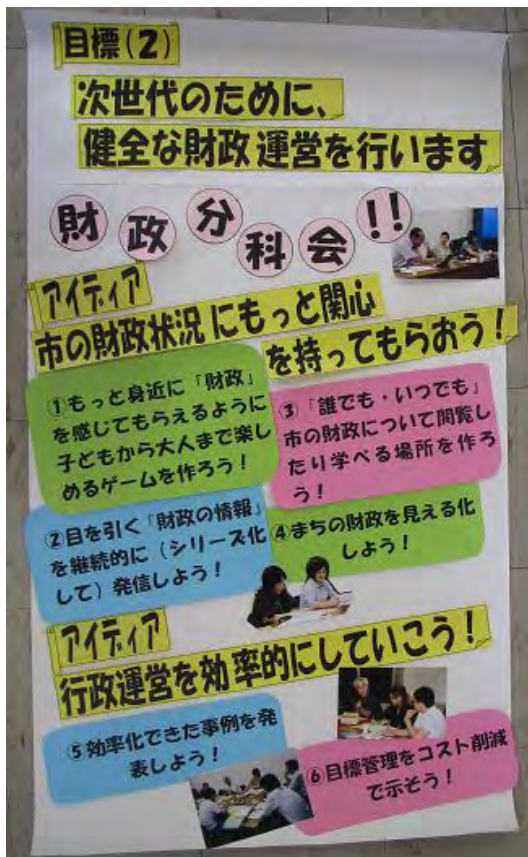
## 2. 財政分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	見える化	税金！税金！と口にしますが、用途や予算については知る人は少ないので「わかりやすい」という視点は、とても理解を深めやすい取り組みになっている様に思います。	目標2
2	見える化	市の財政状況を「見える化」ということは難しい問題ではあるが、一つずつ確実に実行できるように計画をしっかりと。「P」が大事です。	目標2
3	見える化	財政の見える化を是非実現してください。	目標2
4	見える化	効率化の見える化は数値化が理解しやすいところですがなかなか難しいことですね。でもその必要性はよく分かります。	目標2
5	見える化	市の財政って複雑で市民にはとっても分かりにくいものです。是非見える化を進めてください！	目標2
6	見える化	行政運営を効率化した事例で市民に見える化することは、いいと思います。	目標2
7	見える化	財政の見える化をより一層推進して欲しい。	目標2
8	見える化	よい情報も悪い情報も分かりやすく発信することは大切だと思います。	目標2
9	見える化	財政に関心を持ってもらうことは大事なことであり、そのためにも財政の用途別、事業別の流れと今後の目標設定をし、その達成率を発表していくことにより、より関心をもってもらえるのではないかと。	目標2
10	見える化	財政の見える化を住民に知らせるようにしたらどうか。	目標2
11	見える化	財政・・・分りにくい（難しい）内容をいかにわかりやすく見える化するか・・・工夫されているのがよい	目標2
12	ゲーム感覚	ゲームをやってみたいです。タッチパネル+ゲームならトライしやすいかも。“見える化”大賛成！！	目標2
13	ゲーム感覚	ゲーム感覚は良いですね！是非やってみてください。	目標2
14	ゲーム感覚	どんなゲームか楽しみです。	目標2
15	ゲーム感覚	ゲーム感覚はおもしろいかも。	目標2
16	ゲーム感覚	財政状況に関心を持ってもらおう。ゲーム感覚での取り組みいいアイデアだと思います。	目標2



No.	分類	感想・コメント	備考
17	ゲーム感覚	高浜市にいながら遠い存在の財政について、関心が持てるように、ゲームで関心を誘うのは良いと思う。市のHPでゲームをできるようにすると財政だけでなく他の事業にも関心が持てるようになるかもしれませんね。	目標2
18	ゲーム感覚	財政ドリルや高浜市人生ゲームすごく楽しそうです。これなら子ども達や高齢者も楽しみながら財政に関心を持ってもらえらると思います。是非実現して欲しいです！	目標2
19	関心を高める工夫	市の財政に市民の多くが関心を高めていくことは健全な運営につながっていくと思います。ただ、やはり今の大人達が一人ひとり意識を持って関わっていかないと、未来の子ども達が豊かに生活していく気持ちも失せてしまうので、何とか豊かな財政の高浜市にしていきたいです。	目標2
20	関心を高める工夫	財政に関心を持ってもらうのはよい事だが、それが健全な財政運営につながるのか少々疑問に思いました。	目標2
21	関心を高める工夫	分かりにくい市の財政状況に興味を持つことが第一歩という考えは、正しいと思います。	目標2
22	関心を高める工夫	身近なようで関心を引かない財政を、見やすくわかりやすくなっていくと良いですね	目標2
23	関心を高める工夫	市民の方々が目に止め、理解し易い指標、図やグラフを駆使して、広く知らしめるアイデアを出して欲しい。	目標2
24	関心を高める工夫	「数字」＋「アニメ？」等市民が関心を持ちやすい情報を！	目標2
25	出前講座	小遣い→市の財政を出前事業で実施していくことが良いと思います。“継続は力”といわれますが少なくとも10年は続けてみる必要があるではないでしょうか。税金の話も入れたいですね。	目標2
26	納得感のある財政	数値！？高い、低い、それだけにとらわれず、高くても納得いけば良いよ！という心のゆとりも必要かな。	目標2
27	行政の効率化	行政の縦割り（情報の非共有化）が今も存在していないか。そのために財政面からの無駄があるかないかを分析して欲しい。	目標2
28	行政の効率化	効率化の事例がたくさん出ることを期待しています。	目標2
29	行政の効率化	効率化は具体例を資料にして出して欲しい（定期的に）	目標2
30	職員の人件費	行政への信頼のためにも「人件費」に踏み込んでほしい。期待しています。	目標2
31	分科会へのエール	アイデアが多く出ていて分科会の充実が伺えます。	目標2

No.	分類	感想・コメント	備考
32	分科会への メール	お一人でしかも時間内の発表。さすが「財政分科会」！！高浜の“おさいふ” 今後もよろしくお願いします！	目標2
33	分科会への メール	いいね、分かりやすいです。	目標2
34	分科会への メール	大変良い取り組みだと思いました。是非若い世代に理解いただけるよう頑張ってください。	目標2
35	分科会への メール	発表風景は寂しかったですが内容は皆さんの“輪”を感じました。	目標2



### 3. 生涯学習分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	早く形になるように	計画はバッチリ♥だと思います。ぜひ後半の分科会では計画の実施に向けて頑張ってください！「現状」が見えれば、ネットワークづくりもきっとうまくいくはず！	目標4
2	早く形になるように	構築したネットワークを活用した“第一歩”を早く踏み出せるといいですね。	目標4
3	早く形になるように	昨年度の教育・子ども分科会は「検討」の一年でした。現状調査や見える化が早く進むといいですね。これから地域も行政も来年度の事業計画を立案する時期。その前に現状が「見える化」され地域や生涯学習に関連した団体・事業者、行政の各部署に情報提供されたら「こんなことに取り組んでいこう」という行動につながっていくんじゃないかな？ 今がチャンス！ スピード命！	目標4
4	早く形になるように	調査・検討の成果が早く形になりますよう期待してマス！	目標4
5	早く形になるように	生涯学習のネットワーク、早く具体的な一歩をふみだしてください。スピード重視！	目標4
6	早く形になるように	はやく第一歩を踏み出して！	目標4
7	地域の達人	「達人の輪」はとて面白いアイデアだと思います！次の達人が毎回楽しみになる企画だと思います。	目標4
8	地域の達人	達人！おもしろいです。達人を通じて楽しく学習できそうです。	目標4
9	地域の達人	“達人の輪”のアイデアいいですね。輪がどんどん広がるように頑張ってください。	目標4
10	地域の達人	達人を探すのではなく“育成”することも必要では…	目標4
11	3つのステップ	現状だけでなく、新たにやってみたいことも取り組んでみてはどうでしょうか？	目標4
12	3つのステップ	ステップ1～3を定め、着実に計画を進める方法はいいと思います。	目標4
13	3つのステップ	とても良い発表でした。3つのステップによる達人の活用はいいと思う。	目標4
14	3つのステップ	発表がとても分かり易かった。ステップ別に目標が設定されており実現に向けたビジョンが伝わった。	目標4

No.	分類	感想・コメント	備考
15	情報発信	情報発信は誰がするのでしょうか？方法や主体を具体的に考えてもいいかも？	目標4
16	情報発信	生涯学習の情報発信は重要だと思います。幅広い情報をお願いします。	目標4
17	情報発信	「見える化」「教えてもらえる人」素晴らしいと思いますが、情報を提出するときに分かりやすい工夫をしてもらえたらと思います。	目標4
18	高齢者等の活用	高齢者・障がい者の活躍の場づくり、参加や見守りの場づくり、という考え方も盛り込んでみては？	目標4
19	高齢者等の活用	人生死ぬまで勉強、退職者に高度な技術、特技を持っている人がいると思われるのでこの人たちを活用して教える人の多くを参加させる。	目標4
20	高齢者等の活用	特に高齢者への配慮を取り組む	目標4
21	まなびの輪を広げよう	市民会議メンバー150人にも呼びかけ、掘り起こしをしていくというところが、周りのみんなを巻き込んでいる感じがしていいなあと思いました。輪の広がりって大切ですね。	目標4
22	まなびの輪を広げよう	人は誰でも特技や経験を持っています。その意味で誰でも先生になれると思います。市民の誰もが先生となる“まなびの輪”を広げればと思います。	目標4
23	教える人と教えられる人の結びつけ	学びを通じた人づくり…。ステップ1→2→3の教え方は非常にいいと思う。重要な点はステップ3の具体化である。これを深めて具体化案を出してください。	目標4
24	教える人と教えられる人の結びつけ	「教える人」と「教えられる人」の結び付けは本当に大切。まずは地域を絞り実践してください。	目標4
25	子どもたちの活躍	子ども達が活躍できる団体がどれだけあるか知らせることも必要では。そしてその団体を市民が応援できたらステキだと思います。	目標4
26	生涯現役のまちづくり	「生涯現役のまちづくり」で議論されていることであり、かぶってくる。2つの市民会議の連携が必要ではないか。	目標4
27	健康マイレージとの連携	“達人リスト”といきいき健康マイレージのシステムが結びつくと面白そうですね。	目標4
28	夢・希望を持てる工夫	ご当地ヒーロー、ご当地アイドルなど身近に夢や希望あふれる存在を作ってみては！	目標4

No.	分類	感想・コメント	備考
29	笑顔の写真展	現役の子ども達の社会からも「たかはま子ども市民憲章」が消えそうになっている昨今、もう一度新たな働きかけを仕掛けていくことは大切なことだと思います。憲章の普及啓発委員会の発展として「大人と子どもの関係を考える委員会」があります。近いところでは「笑顔の写真コンテスト」を行っています。ぜひ協働できる事があればお願いします。	目標6
30	笑顔の写真展	笑顔の写真展をもっと広めて、高浜が笑顔で溢れるまちになるといいな、と思います。	目標6
31	笑顔の写真展	笑顔の写真展は面白いアイデアですね。	目標6
32	笑顔の写真展	笑顔の写真展を開催する	目標6
33	笑顔の写真展	笑顔の写真展の新部門として「子どもによる大人の撮影」のアイデアはとても素晴らしいと思います。	目標6
34	笑顔の写真展	今あるものを活用するというスタイルがいいですね！新しいものじゃなくて前のものを掘り下げるのって大切だと思います。	目標6
35	絵本の活用	これまでに作られた絵本とか、今連載中のたかはまこさんの漫画とか一堂に見る機会がほしいです。どれもクオリティーが高く人気も旬だから。	目標6
36	絵本の活用	絵本も「たかはま子ども市民憲章」も知りませんでした。調べてみます。	目標6
37	絵本の活用	絵本は子どもにもわかりやすいからいいかも～！！	目標6
38	絵本の活用	絵本を各家庭に配布する、広報に出すことはできないか	目標6
39	絵本の活用	とても良い発表でした。②絵本の活用、どのように具体化、実践するか知恵が必要だと思う。	目標6
40	世代間の絆づくり	子どもから大人までの“きずな作り”を考えてみては。	目標6
41	世代間の絆づくり	世代間交流	目標6
42	憲章の普及	子ども市民憲章をぜひ広めてください。	目標6
43	子ども会	町内会での子ども会に参加している子どもさんが少なくなっている。多くするには、を考えてもらいたい。	目標6
44	分科会へのエール	上手な発表で驚きました。	—
45	分科会へのエール	発表者がしっかり話をしていて聞き易かった。	—



**生涯学習分科会からの提言**

**目標(4) 学びを通して人々の理の夢と希望のかけ橋**

誰か夢をかなげる  
誰か夢をかなげる  
人々(地域)が  
つながるまで

**ステップ3**  
教える人と教えられる人の  
結びつきを築こう!

自然の理と自分の  
中とつながる

高学年に夢を持ちたい人  
将来の夢を持っている人

**ステップ2**  
調査し内容をとりまと  
情報発信しよう!

YouTube  
インターネット形式による  
達人紹介

**ステップ1**  
生涯学習の取り組みと調査し  
現状を伝えることを行う!

達人の一覧マップ

**目標(6) 人のつながりを知り、中で子どもを育てて支えよう**

子どもが育ち、参加したことがある人の割合を高めよう → 子どもへの意識が高くなる!

大人の意識を子どもに向ける。大人と子どもが同じ意識を互いにあることが必要

子どもと大人が互いに尊重し、理解を深め、地域を支え合っていくことが目的。地域は  
「たけなごも市民憲章」がある!

これを浸透させる役割を築こう

**絵本を活用しよう**  
人の目につく形を創出しよう → 絵本は手に取ってもらう必要があるが、取り出せば、読めるチャンスが増えるため。

**イベントを活用しよう**  
親子向けイベントはPRしよう → 大人に対してPRすることで地域の子どもへの志願、協力が期待できるため。

**実践の発展と普及しよう**  
子どもへの意識が広がり、専門家は  
普及を促す → 専門家は、個人を超えて活動が広がるため、  
写真等の発信が期待できるため、写真の活用が期待できるため。

#### 4. 学校教育分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	マッチング	提言の中の「マッチング」はとても大切なコトだと思います。でも実現しなくちゃいけないコトだね。	目標5
2	マッチング	マッチングがいいね	目標5
3	マッチング	学校が情報発信を行い地域との関わりを作ることはいいと思います。学校に負担がかかり過ぎないようにバランスをとることも大切なことが分りました。	目標5
4	マッチング	学校のキャパがあるかどうか、先生との思いの差をどう埋めていくか！	目標5
5	マッチング	コーディネートするのはどのような機関、人、団体をイメージしているのでしょうか。	目標5
6	マッチング	学校の想いと地域の思いの交通整理は必要だと思います。子ども達の負担軽減！	目標5
7	マッチング	学校も子どもも時間が限られている中で真にお互いに求めるものをマッチングさせていって頂きたい。	目標5
8	マッチング	学校や地域のマッチングにもっと子ども会も活用してよいのでは…。	目標5
9	学校行事等の見える化	「見える化」や「マッチング」で、親も子どもも色々なことに関心や興味を持つ心を育てるのはとてもいいと思います。	目標5
10	学校行事等の見える化	「見える化」視点は良い。“見える化”できる場所づくりも1つのアイデア（例…いきいき広場に行けば見える…とか）として具体化してほしい。	目標5
11	学校行事等の見える化	魅力的な情報の発信がキーと思われれます。頑張ってください。	目標5
12	学校行事等の見える化	各小学校ごとでやっていることを全体で共有できる方法を考えてみてください。	目標5
13	学校行事等の見える化	学校行事に年1回は参加する	目標5
14	学校行事等の見える化	土曜日の授業の復活は賛成です。見える化が大事はよく分かります。	目標5
15	家庭・学校・地域の連携	地域も学校や子どもに学ぶ	目標5
16	家庭・学校・地域の連携	情報の見える化、マッチング、運動会、学習発表会などの行事にまち協が地域の人が介入し、共に盛り上げたり、学校の清掃などにも学区の人たちに参加してもらったらどうでしょう？	目標5

No.	分類	感想・コメント	備考
17	家庭・学校・地域の連携	子どもは地域の宝です。地域、学校、家庭が協力し健やかに育てていくことも進めてほしい。	目標5
18	子どもたちの教育に対する期待	子ども達に世の中は健常者だけでなく、お年寄りや障がい者など様々な人で構成されており、互いに助け合って生きていることを知る機会を作っていただきたい。	目標5
19	子どもたちの教育に対する期待	心と体の強い子どもを育ててください。学校が楽しいところであるように。	目標5
20	子どもと大人が楽しく学べる場	子どもも忙しい世の中。子どもと大人が楽しんで学べる場があってもいいのかも。	目標5
21	子ども目線の事業	子どもからのリクエスト、学校が行事の情報発信	目標5
22	子ども目線の事業	子ども目線のイベントの開催は必要だと思います（楽しいイベントになりそう）	目標5
23	家庭の教育力向上	教育熱心とクレーマーの明確化。親の教育も必要	目標5
24	教員の質の向上	教員の質の向上、人材の確保、雑務の切捨てと高給料化。教育は大切です。	目標5
25	教員の理解	学校の先生の理解を得て進めていけば良いかも	目標5
26	いじめ・不登校	現状把握では、現在多くの話題となっているいじめと不登校等はどうなっているのか。提言はわかりやすく良かった。	目標5
27	学業以外の評価	学業偏重で、学業以外の人間評価も取り入れるべき	目標5
28	子ども会	子ども会の活動が子ども達にとってどれくらい喜んでもらっているかをよく調査、分析しどんな支援が必要かを整理してもらいたい。	目標5
29	ラジオ体操	今、運動でNHKラジオ体操がしっかり教えられていない。ストレッチ体操が主だそうです。社会へ出て職場で行われるのはラジオ体操です。社会ですぐ役立つことが大切と思います。	目標5
30	避難所	震災の時避難拠点となるのは主に小中学校です。先生、生徒も交えて地域の避難所作りのルールを考えてみたら？	目標5
31	他分科会との連携	生涯学習と協働できます。	目標5
32	他分科会との連携	チームワークばっちり！生涯学習との情報共有も期待しています。	目標5



No.	分類	感想・コメント	備考
33	他分科会との連携	自治推進分科会と連携していける内容と思いました。	目標5
34	分科会へのメール	聞きとりやすい発表でよかったです。参加者それぞれの声（意見）で、音でPRされて、印象に残りました。	目標5
35	分科会へのメール	分科会の会場を市内のいろんな場所で行っているところが参考になります。みんな考えることは同じですね。これは1つ着目すべき点かも知れません。	目標5
36	分科会へのメール	ガンバロウ！	目標5
37	分科会へのメール	付せんがたくさんで、熱の入り方がわかります！	目標5
38	分科会へのメール	本当にいい目標だと思います。子ども達が情緒豊かに育つことのできる環境の実現を。	目標5
39	分科会へのメール	なかなか良く考えているようだ。	目標5
40	分科会へのメール	お手製のうちわ、みなさんのヤル気、伝わりましたよ！	目標5



## 5. 産業・観光分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	特産野菜	新鮮野菜・果実のネットビジネス	目標7
2	特産野菜	特産品の開発。青茄子一度食べてみます！	目標7
3	特産野菜	青なすの種を公民館や小学校で希望者に配布したら良いと思います！	目標7
4	特産野菜	青茄子おいしそう！	目標7
5	特産野菜	青なす食べたいです。ふるふるで食べられますか？南部のふれあい農園でも青なすできますか？おしえてくれ。	目標7
6	特産野菜	青ナス初めて知りました。フェイスブックなどの情報発信で多くの人々に“良さ”をアピールしてほしいと思います。	目標7
7	特産野菜	産直市の活用がよかった。	目標7
8	特産野菜	イベントなどで青なすを配るのも、PRとしていいのではないかと思います。	目標7
9	特産野菜	市内の飲食店に使用を求めても良いかと思います。	目標7
10	特産野菜	青ナスも興味深いですが、とりめしがようやく定着したのにまた新しいものを売り出すと、あれやこれやで、よく分からなくなるのではないですか？そもそも「高浜ならではのもの」なのでしょうか？	目標7
11	特産野菜	青ナスの今後に非常に期待しております。高浜の特産品としての地位を築き、学校給食等に使用されると、地産地消の推進にもなり、素晴らしいことだと思います。	目標7
12	特産野菜	青なすのネーミングを「高浜青ナス」などに変えられないか？	目標7
13	特産野菜	「青なす」の普及はアピールのしかたを「高浜の青なす」として普及するのは？「西尾の抹茶」のように。	目標7
14	特産野菜	農業いいね!高浜の特産野菜。“青ナス”	目標7
15	特産野菜	青茄子、食べてみたくなりました。	目標7
16	特産野菜	特産野菜を選定するのは素晴らしいと思います。でも、その次に広める方法、苗の入手方法等があると広まるのでは…？	目標7
17	特産野菜	高浜が元気になる特色は良いです。青ナスは初めて知りました。	目標7

No.	分類	感想・コメント	備考
18	料理コンテスト	青ナスのオリジナル料理を、新たな郷土料理に創作するのはどうでしょうか？	目標7
19	料理コンテスト	いいねえ～。高浜野菜を作り出す。料理コンテストもあっていいな。	目標7
20	料理コンテスト	特産野菜を使った料理コンテストの開催	目標7
21	料理コンテスト	産業・観光分科会に対して、特産品の開発に関しては、市内の飲食店さんを巻き込んで、特産品の美味しい食べ方コンテストなどを開催するとよいのではないのでしょうか？ 高浜じまんにつながると考えます。	目標7
22	料理コンテスト	私しか作っていない、希少な秘密の自慢の品目の募集	目標7
23	料理コンテスト	自慢料理の発表会	目標7
24	農業	農業比率は今後どの推移を考えていくのか？	目標7
25	瓦・鬼瓦	地場産業、特に瓦産業の活性化→非常に難しいが大いに期待します。ガンバレ！！	目標7
26	瓦・鬼瓦	屋根材だけではない“瓦”の可能性についても、提案しても良いかも！！	目標7
27	瓦・鬼瓦	かわらにどのような付加価値をつけるか	目標7
28	瓦・鬼瓦	瓦、鬼瓦のイメージが固すぎる。部屋のインテリア、ガーデニングなどでもっと気軽に利用できるものになるといいなあ。	目標7
29	瓦・鬼瓦	高浜はやっぱり瓦。瓦産業が元気になるような取り組みを期待します。	目標7
30	瓦・鬼瓦	地場産業では、瓦製品の多種多様な活用方法を示して、全国にアピールして活用を増す。	目標7
31	瓦・鬼瓦	鬼瓦の製作技術を生かし、公園のオブジェなど、瓦にこだわらず何か作ることはできないのでしょうか？	目標7
32	瓦・鬼瓦	瓦のPRはよい。是非実現させてください。	目標7
33	地域資源のPR	瓦、鬼師、鬼瓦、とりめしCBなど。育つといいですね！	目標7
34	地域資源のPR	「瓦」「鬼瓦」「鬼師」「とりめし」のPR。是非進めてほしい。	目標7
35	地域資源のPR	「瓦、鬼瓦、とりめし、鬼師」のブランド化や伝統のアピールは素晴らしい！！	目標7

No.	分類	感想・コメント	備考
36	コミュニティビジネスの支援策	コミュニティビジネスの芽はセミナー受講者の方をはじめ、もういくつかの芽が出始めているんじゃないかな？みんなで目指すまちづくり指標の目標値「2件」に到達できるよう、支援策が早く具体化し、芽を大きく育てていけるといいな！	目標8
37	コミュニティビジネスの支援策	勉強会も必要だとは思いますが、支援策をはやく作ってください。	目標8
38	コミュニティビジネスの支援策	コミュニティビジネスの起業の手助けだけではない。継続して手助けを検討して欲しい。	目標8
39	コミュニティビジネスの支援策	検討・勉強の時間を終わらせて、実行に移す時期にきているのでは？企業を支援する制度を早くつくって、市としてのコミュニティビジネスのスタイルを作ってほしい。	目標8
40	コミュニティビジネスの支援策	コミュニティビジネスの定義を明確にして、急いで支援（特に金銭面）制度の創設を！	目標8
41	コミュニティビジネスアイデア	アイデアを提言します。実行可能なビジネスをキラリでFAXします。	目標8
42	観光アイデア	ギンザでタカハマ物語上映と鬼師実演を提案します。	目標8
43	観光アイデア	2月頃開催される「岩村ひなまつり」アートでまちおこしが参考になると思う。	目標8
44	観光アイデア	既存の観光資源をつなげてPRする案では、発表されたとおり、それぞれで効果が得られよいと思います。	目標8
45	観光アイデア	瓦、鬼瓦での観光や産業のシンボルでは寂しいのでは？衣浦湾クルーズ、高浜川と湖の活用はどうか？	目標8
46	とりめし	とりめしをB-1グランプリに！	目標8
47	他分科会との連携	用地の活用は、コミュニティビジネスだけでなくチャレンジの就労支援でも利用可能かと思う。他の分科会と共同とか…	目標8
48	分科会へのメール	一体感のあるナイスな発表！「自慢の総リンク」すごく現実的だし、効果が出てくることを期待したいと感じました。	—
49	分科会へのメール	高浜の産業・観光が発展する取り組み、楽しい取り組み、おいしい取り組み、がんばれ！	—
50	分科会へのメール	パネルに書かれている目標に対するアイデアがどれなのか、がいまひとつわかりにくかったです。	—
51	分科会へのメール	分かりやすい内容でよかった。なすが一つ欲しかった。	—
52	分科会へのメール	瓦、鬼瓦、鬼師、とりめし、高浜市の語呂合わせがよかった。	—

No.	分類	感想・コメント	備考
53	分科会への エール	手早く進める。悪ければどんどん変化させよ。	—
54	子どもの視点	子どもと地域 産業・観光をつなげよう	—
55	情報発信	PRに face book を使うのは GOOD !	—



## 6. 環境・憩い分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	子どもの力を借りた環境学習・活動	子どもの頃からマナーを覚えることは重要だと思います。是非実践してください。大人になってマナーを改めることはありません。	目標9
2	子どもの力を借りた環境学習・活動	子ども達に教育していくことはよい事だと思います。素直な子どものときに身に付けば、大人になっても気をつけなくても行えると思います。不法投棄、港駅ゴミ出しは、なかなか大変ですよ。	目標9
3	子どもの力を借りた環境学習・活動	子どもの分別指導は面白い。分別後の資源の行方を調べることも勉強になります。	目標9
4	子どもの力を借りた環境学習・活動	子ども達の巻き込みはいいアイデアだと思う。マナーは子どもの頃から行えばものすごく発展する。	目標9
5	子どもの力を借りた環境学習・活動	学校での分別収集は子ども達へのいい体験、学びになると思う、子どもから大人へと広められたら GOOD です！	目標9
6	子どもの力を借りた環境学習・活動	子どもや孫からの指摘に着目するところが素晴らしいです。私も参考になります。ひどい地域を重点的に対応するやり方は有効だと思います。大学の社会学の本で見たことがあります。	目標9
7	子どもの力を借りた環境学習・活動	子ども達を参加させることは大変よいことだと思います。エコハウスを有効利用、活用していこう！	目標9
8	子どもの力を借りた環境学習・活動	子どもが実践→大人になる→その子どもへといったサイクルができるとうれいですね	目標9
9	子どもの力を借りた環境学習・活動	学校、子どもに参加行事は大切だと思う。高浜のまちをきれいにしてください。	目標9
10	子どもの力を借りた環境学習・活動	“子どもが大人を教育する” いいアイデアだと思います。夏休みの朝のラジオ体操ではないが、子ども達に朝のゴミステーションに立ってもらい分別指導をしてもらうのは GOOD！！マナー向上、ルール違反なくなりますように！	目標9
11	子どもの力を借りた環境学習・活動	将来ゴミ捨てを担っていく子ども達を巻き込むことで、意識づけを小さい頃からでき自然と正しいゴミ捨て方法が身についてくたろうことが、よいと思いました。	目標9
12	子どもの力を借りた環境学習・活動	学校で分別を進めることは大変良い。自分の町内で市民一斉清掃がまだ PR 不足です。小・中学生も参加させるといい。	目標9
13	子どもの力を借りた環境学習・活動	子ども→大人への発想がよいと思います。	目標9
14	子どもの力を借りた環境学習・活動	学校での分別収集の実施、子ども達の分別拠点への参加	目標9

No.	分類	感想・コメント	備考
15	子どもの力を借りた環境学習・活動	ゴミ問題は永遠の課題です。子ども達は総合の時間等で、また学校生活の中で分別を日常的に学んだり実践したりしています。この子たちが大人になるまで継続的に教育していくことが大切です。そのためにも提言3については徹底してもらいたいです。	目標9
16	子どもの力を借りた環境学習・活動	子ども達の取り組みはとてもいい案だと思います。3-③の実験の中身をもっと知りたいです。	目標9
17	子どもの力を借りた環境学習・活動	分別収集を学校敷地で実施することは、とても良いことだと思います。子ども達の意識づけと大人のマナー向上が図れる。子ども達を書いた紙や感想などを、うまく利用したらどうでしょうか？	目標9
18	マナー向上	マナー向上実践を実施です。学校で分別授業を実施する(子どもの力を借りる) 不法投棄現場を公開して実態を知らせる。	目標9
19	マナー向上	「マナー＝人の心」←ここに訴えかけるのが有効な気がします。不法投棄の現場を市民に知ってもらうことで、みんなでマナー向上に努めることが大事だと思います。	目標9
20	マナー向上	子ども達にばかり頼るより、外国人やマナーの悪い人を教育したらどうですか？	目標9
21	マナー向上	マナー向上はどの分野でも大切です。ゴミのマナー向上を率先して実施してください。	目標9
22	不法投棄等の監視	タバコのポイ捨ては大人の仕業！子どもは道に落ちている吸殻を見てどう思っているのか？ルール違反はみんなで監視！大賛成です。	目標9
23	不法投棄等の監視	不法投棄は絶対に許せない問題である。なくす実験に期待しています。最終的には監視カメラの設置も検討してみてもは(あまりにひどい場所)	目標9
24	不法投棄等の監視	ルール違反・・・特に不法投棄への対応が重要と思われる→情報公開、重点監視(立看板日本語ポルトガル語)はよいと思う。マナー向上に子どもの活用は面白いと思う。	目標9
25	分別大相撲	分別大相撲は？どこへいっちゃった？	目標9
26	分別大相撲	何かのきっかけがないと、分別の意識が高まることは期待できないと思う。その意味では分別大相撲のようなイベントによって、分別に取り組むきっかけとなれば良いと思います。	目標9
27	分別大相撲	環境施策に対する具体的な動きがみえないなあ。大相撲はどうなりましたか。	目標9

No.	分類	感想・コメント	備考
28	分別大相撲	分別大相撲トーナメントはとてもよい試みだと思う。分別したゴミがいつでも出せるように、商店とタッグを組んで進めていくと気軽になるのでは？	目標9
29	分別大相撲	分別大相撲はエコハウスで行うだけでなく「翼場所」「吉浜場所」といったように、各地域で行われているイベントとタイアップして巡業したらどう？（イベントの中に小さくてもいいのでコーナーを設けさせてもらう）子どもをはじめ参加者の拡大につながるし、環境意識の高まりも期待できるんじゃないかな？（ついでにエコハウスのPRもしちゃおうよ！）	目標9
30	参加型ゲーム	参観日など親子参加型のゲームができたと思う。子ども対親で競う。TV番組である「はじめてのおつかい」のように親の行動を撮影し、子どもがそれぞれ評価	目標9
31	分別Q&A	分別Q&Aは分りやすそうでいいですね！分別の目的とその効果を具体的にさせていただくと、分別の意義が理解され行動化しやすいのかな。	目標9
32	分別収集コンテスト	分別収集のコンテストを行って住民の意識の向上を図る。	目標9
33	活動成果の見える化	活動の成果がどうなっているか見ると、よりやる気になりますよね。	目標9
34	憩いの場	身近な憩いの場の情報公開、各地域ごとの憩いの場、施設を共有する（設定、維持）	目標11
35	憩いの場	高浜の公園は緑や花が少なく、本当に殺風景なので、人が自然と集まるような公園になるといいですね。	目標11
36	分科会へのメール	自助、共助、公助の捉え方よく分かる。市民へのキャッチフレーズがあるとさらに市民が覚えやすいと思いました。	—
37	分科会へのメール	このようなことがあればいい	—
38	分科会へのメール	提案が簡潔で大変わかりやすかった。具体策も的を得ていた。	—
39	分科会へのメール	ガンバロウ！	—



●環境・憩い分科会

(9) みんなでまちをきれにしよう

(10) 自然豊かな魅力ある憩いの場を守り育てます

**自 助**

●ごみの問題はマナーの問題

**マナー向上作戦**

(1) 学校で分別収集を実施しよう

(2) こどもが大人を教育できるような環境学習を実施しよう

**共 助**

●地域みんなでごみ減量

**分別収集作戦の実施**

(1) 分別Q&Aをつくろう

(2) 町内会のみなさんをエコハウスに呼ぼう

(3) 市民一斉清掃に参加しよう

**公 助**

●ルール違反はみんなで監視

**不法投棄撲滅作戦**

(1) 不法投棄情報を公開してみんなに実態を知ってもらおう

(2) 不法投棄現場を重点監視地域に指定しよう

(3) 不法投棄を無くす実験をしよう

●自分たちが憩える場所、自分たちの公園は、自分たちで、いつもきれいにしよう

分別収集トピック  
後援者2名、分科会会長

町内会 環境分科会  
分別収集について、各町内会が  
取り組むべきです!!

はすかい紙  
各1枚の紙を1枚の紙に  
折って貼るの?!



## 7. 防犯・防災分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	整備への市民参画	橋桁の色の決定は初めての取り組みとのこと。もっと都市空間づくりへの市民参画の機会が増えるとイイネ。	目標10
2	整備への市民参画	立体橋の設定は市民を取り込んでおり、素敵なアイデアですね。	目標10
3	あいさつ運動	「あいさつ通り」おもしろい！皆さんの熱い想いたっぷりの発表で、私も微力ですが、“まち”での「あいさつ」を心掛けようと思います。	目標12
4	あいさつ運動	あいさつも子どもからできるといいね	目標12
5	あいさつ運動	「あいさつ」の重要性がとり上げられていて良かった。防犯だけでなく人間として生活する上で必要なことだと思います。	目標12
6	あいさつ運動	防犯・防災についてあいさつが第一歩。実践が大切であると思います。	目標12
7	あいさつ運動	あいさつが防犯につながるのなら、みんなのできる事ですね。広げていきましょう。	目標12
8	あいさつ運動	あいさつが防犯につながるというアイデアは、大変わかりやすく簡単に実践できて良いと思います。	目標12
9	あいさつ運動	安心・安全をあいさつから・・・いいですね進めましょう。	目標12
10	あいさつ運動	「あいさつ運動」素晴らしい取り組みだと思います。あいさつは防犯に限らず、まちづくりの基礎だと思います。“大家族”の実践のためにも「あいさつ運動」「あいさつ通り」是非実現してほしいです！	目標12
11	あいさつ運動	近所で知らない人に対しても「おはよう」「こんにちは」とあいさつしています。それによって私は「地域を見ていますよ」とアピールしています。	目標12
12	あいさつ運動	上半期の段階であいさつ検証の実施をされていてすごいなあと思いました。C学校の調査結果で「あいさつしない」が0人で驚きました。	目標12
13	あいさつ運動	防犯・防災は生活していく上で本当に大切です。まず基本のあいさつが昔より減った気がします。「あいさつ通り」いいな♪	目標12
14	あいさつ運動	お互いに“あいさつ”をすることはとても大切だと思います。あいさつするように大人も子どもも努力するように呼びかけいきましょう。	目標12

No.	分類	感想・コメント	備考
15	あいさつ運動	あいさつのできるまちって素敵です。大人も子どもも元気に挨拶できる高浜であってほしいです。	目標1 2
16	あいさつ運動	あいさつの調査で「あいさつしない」が多いのにびっくり。あいさつの大切さを広めていけたらいいです。	目標1 2
17	あいさつ運動	あいさつの標語を市内でコンテストし、表彰してみてもどうでしょうか？	目標1 2
18	防犯・防災対策	子ども目線の危険箇所を探そう～。	目標1 2
19	防犯・防災対策	防災を中心とした防犯	目標1 2
20	防犯・防災対策	防災はしっかりやられている、防犯はまだまだ遅れていると思われる、しっかり計画をたてて1つずつ確実につぶしていくこと。	目標1 2
21	職員の意識	半田市では、市職員が公用車で市内に外出する時は、常時青パト仕様でパトロールを実施している。高浜市の職員は意識をもっと高く持ってほしい。市民、担当者に任せすぎ！	目標1 2
22	検討組織	市内（地域別、各層別）協議会をやりませんか？	目標1 2
23	市民意識の向上 （子ども）	子どもの意識向上が全てにつながっていきますね。	目標1 2
24	市民意識の向上 （子ども）	防犯・防災ともに子どもの頃からすりこまず（笑）のが大切ですね。「あいさつ」「防災教育」、学校や民間企業と連携して、市内みんなで意識を高めていければいいなあ。	目標1 2
25	市民意識の向上	向こう3軒両隣りの復活、家族の次は隣り。	目標1 2
26	市民意識の向上	防犯・防災運動会やりませんか？	目標1 2
27	市民意識の向上	防災訓練の参加者が少ないので、それに対する対策が必要と思う	目標1 2
28	市民意識の向上	安全・安心は個々の最も基本となる生活意識です。ことまちづくりとなると、自分だけでなく人のことを考えた取り組みは意識向上につながり、未来につながります。日常的なことも積み重ねると、じっくり根を張り、いい人づくりのまちになります。	目標1 2
29	取り組みの見える化	市では災害に対するどんな取り組みを行っているかが具体的にわかると、安心すると思います。もっとどんなことを行っているか知りたいです。	目標1 2
30	取り組みの見える化	防災は市全体としてどうしていきたいか見えませんよ。指標を上げるためにも動きを市民に見せてください。	目標1 2

No.	分類	感想・コメント	備考
31	取り組みの見える化	基本計画の目標の実績値が唯一下がったのが目標（12）。市民に行政としての防災の方針や取り組みなどの動きが見えるようになったら、安心感が生まれ数値もあがるんじゃないかな？地域の頑張りにより行政が遅れをとらないように…。防災は待たない！スピーディーな実行が必要！！	目標12
32	取り組みの見える化	市民の防災意識はまだ低いと感じます。子ども達の命を守るよう防災体制の見える化をお願いします。	目標12
33	取り組みの見える化	安心・安全への基盤作りは市全体・まち、双方の施策がしっかり見えることが必要。	目標12
34	取り組みの見える化	防災に関して、行政がどのような取り組みをしているのか、はっきり明確になれば、市民もそれに対してどんな動きをすればいいのかわかりやすくなり、結果、防災の意識が高まると思います。	目標12
35	取り組みの見える化	標高サインやタオルかけなど、1つ1つの防災活動だけでなく、広い視点での活動も知りたいです。市がどう動いているか、どんな対策をしているかをもっと市民に知ってもらっては？	目標12
36	取り組みの見える化	標高のラベルとかを眺めている人を見ると嬉しい気持ちになります。こういう活動を「どうしてやっている」のかをしっかりお知らせしてほしいなあと思っています。	目標12
37	取り組みの見える化	緊急品の整備率のフォロー活動を実施して	目標12
38	標高サイン	標高サインを見かける度に、ここは安全かなと考える機会となり、日々危機管理について考えることができます。	目標12
39	標高サイン	標高サインをどこに居てもわかるように全市に広げてほしいと思います。素晴らしい取り組みを応援します。	目標12
40	他分科会との連携	学校教育分科会と協力してできる事がありそう！	目標12
41	他分科会との連携	三高駅前が暗すぎて怖いです。空き店舗もいっぱいあるので是非産業・観光分科会とコラボして取り組んでもらえるととってもうれしいです！	目標12
42	他分科会との連携	防災の取り組みと地域福祉は切り離せない関係であり、連携した取り組みがあっても良い。	目標12
43	分科会へのメール	元気な方々が多くて心強く思いました。これからも地域で防犯・防災活動に参加してほしいです。	目標12
44	分科会へのメール	発表者の声が大きくてよかった。	—
45	分科会へのメール	発表者の方の発表が内容が素晴らしかったです。しっかりと伝わってきました。	—



## 防犯・防災分科会

目標(10) ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくれます。

**ハーモニーを奏でる快適な都市空間をつくるには…**

- ① 民間に再ハトで地域を巡回する際、道路標識の不良箇所情報を早期に行政に提供する。
- ② 高浜市の玄関口として、現在工事中の衣浦大橋交差点の立体橋の紺色の選定について、市民の皆さんの意見を聞き、斬色を決定する。

目標(12) 安全・安心が実感できる基盤づくりを進めます。

**「防犯意識」が向上して安心・安全を感じながら暮らすためには…**

**防犯**

- ① 家庭、地域、学校、職場で「あいさつ運動」を展開する。小学校の通学路に「あいさつ通り」を設置する。
- ② より効果上がる「こども110番」活動を目指し、関係者による打合せや講習会などを開催する。

**「防災意識」が向上して安心・安全を感じながら暮らすためには…**

- ① 標高サインの表示を希望するコンビニ、医療機関など、不特定の方が利用する施設に標高サインを配布し、啓発を図る。
- ② 市内の防災リーダーやNPO団体、大学教授などによる小中学校での防災教育の推進やNPO団体、大学教授、被災体験者などによる、東日本大震災の経験を伝承するための講演会を開催する。

こここの地面の高さは **5.5m** 高浜市

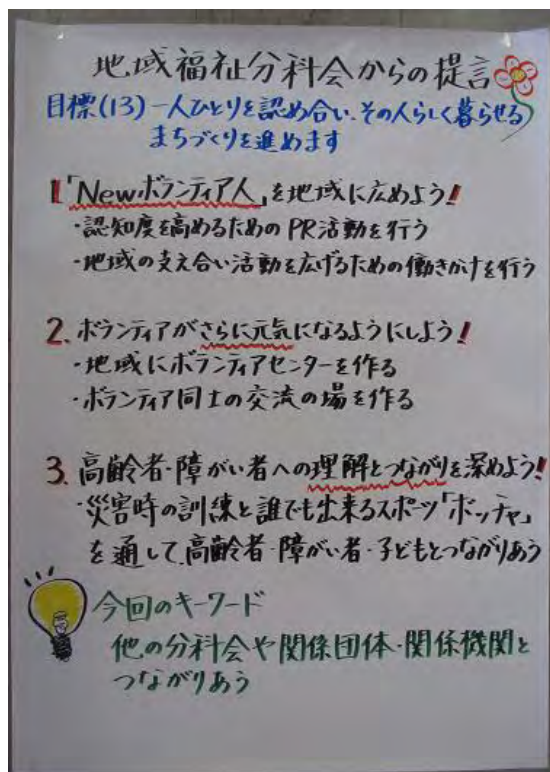
ご活用下さい

## 8. 地域福祉分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	ボランティア 活動をしやすい 環境づくり	NEW ボランティア人 ・チョコボラ活動 ・登録者の詰め所確保 地域の中の一人の自覚が持てるような環境	目標13
2	ボランティア 活動をしやすい 環境づくり	まだまだ弱いボランティア体制、意外に海外によいアイデアを STUDY できるケースがあるので見て欲しい。	目標13
3	ボランティア 活動をしやすい 環境づくり	気軽にボランティアに参加できるシステムをもっと。ポッチャ大 会を毎年やろう！	目標13
4	ボランティア 活動をしやすい 環境づくり	NEW ボランティア人の強化ができるの良いと感じました。いいア イデアです。頑張ってください。ポッチャも面白いアイデアです。	目標13
5	ボランティア 活動をしやすい 環境づくり	NEW ボランティア人も含め、自然と助け合い（ボランティア）が できる環境づくりをしていただくとよいと思います。	目標13
6	ボランティア 活動をしやすい 環境づくり	若い世代の人たちが在学先、勤務先で一生懸命ボランティアをし ているのをよく聞きます。空いた時間を、是非住んでいる高浜に 向けてくれるといいな！	目標13
7	ボランティア 活動をしやすい 環境づくり	ボランティアの一部が地域福祉ボランティアで、多種多様のボラ ンティアを一つのセンターがとりまとめは、困難かと思います。	目標13
8	情報発信	NEW ボランティア人が増えれば、もっともって住みやすい高浜に なると思います。まち協や町内会など既設の組織などを活用し、 必要性やメリットを説明し、口コミで拡げることができればボラ ンティアをやってくれる人も増えるのでは？	目標13
9	情報発信	NEW ボランティア人とは何か？という事が、まずはわかるところ からの取り組みが必要かなと思います。ボランティアさんの活動 にとってボランティアセンターは必須ではないので、地区のセン ターをどう位置付け、価値を出すかが大切。でも難しい。	目標13
10	情報発信	知る、知らせることが必要。	目標13
11	情報発信	「ボランティアマイレージ」があるが、「私はこんなことをして いるよ。こんなことを求めているよ」というような発表会を各地 域で実施すると、参加者が増えるのではないかな。	目標13
12	情報発信	NEW ボランティア人というネーミングも広まるといいな	目標13

No.	分類	感想・コメント	備考
13	わかりやすい ネーミングを	ボランティアには様々な人たちが参加していると思います。NEWボランティアいまひとつ解りにくい。	目標13
14	健康マイレージ の見直し	年齢は問わない「いきいき健康マイレージ制度」が実現できるとよいと思います。	目標13
15	健康マイレージ の見直し	「NEW ボランティア人」に特化した新たなマイレージ制度（年齢は問わない）→私もマイレージを使って（ためて）みたいです！	目標13
16	健康マイレージ の見直し	年齢を問わないマイレージは進めるべきだと思う。	目標13
17	健康マイレージ の見直し	「NEW ボランティア人に特化した新たなマイレージ」是非とも実現させましょう！年齢問わないってのは良いですね！	目標13
18	地域福祉に 対する理解	地域福祉は奥が深いです。部分的なことを進めるのも一つの方法論であるが、福祉に対する市民への思想的教育が最も大切だと考えます。	目標13
19	行政の役割	「行政」の役割が見えてこない。いきいき広場（福祉部）が何を推進するのか提言して欲しいと思います。	目標13
20	関係部署との 連携	関係各グループとの連携をどのようにとるつもりでしょうか？	目標13
21	誰でもできる スポーツ競技	“ボッチャ”やりたいです！！パラリンピックは大きく注目されておりつながりを作るためにはスポーツを通じて競い合い、また楽しみあうことが一番だと思う。	目標13
22	誰でもできる スポーツ競技	ボッチャの大会参加してみたいと思いました。	目標13
23	誰でもできる スポーツ競技	スポーツを切り口とした取り組みは是非広げてください。	目標13
24	誰でもできる スポーツ競技	様々な人が楽しめる「ボッチャ」をもっと広めていって欲しいと思います。	目標13
25	誰でもできる スポーツ競技	「ボッチャ」が地域の運動会で開催されると嬉しいな！	目標13
26	誰でもできる スポーツ競技	ボッチャを各園や学校に支給してみてもは？子どもがすれば親世代や、ジジ、ババも一緒にすることになると思います。	目標13
27	誰でもできる スポーツ競技	「ボッチャ」今まで知らなかったスポーツですがボッチャ大会を通じてつながりが深まると良いですね。	目標13
28	誰でもできる スポーツ競技	つながりの点よりボッチャで健常者とチャレンジドと競う大会や混合チームなり、他にも案を出してみてもは？チャレンジドにも健常者に勝る部分はたくさんあると思う。	目標13
29	分科会への エール	ボランティア活動をしている人たちをまとめるのは大変だと思いますが、頑張ってください。	目標13
30	分科会への エール	ボランティアのつながりに期待します。一步一步！	目標13

No.	分類	感想・コメント	備考
31	分科会への メール	いままで知らなかった情報を知ることができた。「NEW ボランティア人」「ポッチャ」	目標13
32	分科会への メール	点検・確認の作業をもとに、次に向けての動きが進んでいるのが 素敵だなあと感じました。つなげていくのは難しいけれど、大切 だと思いました。	目標13
33	分科会への メール	「福祉の高浜」を市民みんなの参加によって、さらに力強いもの にしていきたいですね。	目標13
34	分科会への メール	“NEW ボランティア人”は、地域社会の活性化のために大きな要 素を占めるのかも知れないと思いました。名前も面白いです。	目標13





## 9. 健康分科会からの提言に対する感想・コメント

No.	分類	感想・コメント	備考
1	健康マイレージ	元気にマイレージ！ぴんぴんコロリ♥	目標14
2	健康マイレージ	いつまでも健康でいられるよう、いきいき健康マイレージも広がり、みんなの力で使われるよう期待しています。	目標14
3	健康マイレージ	PPK（ピンピンコロリ）大賛成。	目標14
4	健康マイレージ	「いきいき健康マイレージ事業」を一層広めてください。健康な高齢者が増えると思います。	目標14
5	健康マイレージ	ドラえものの劇で気持ちがすごく伝わりました！「マイレージ」の幅は今後もどんどん広がってほしいです。がんばって！	目標14
6	健康マイレージ	いきいき健康マイレージをどんどん広めてください	目標14
7	地域医療ネットワーク	地域医療ネットワーク使って、病院での待ち時間が少なくなるといいね！	目標14
8	地域医療ネットワーク	2度目のドラえもんは、若干演技力が向上しているような気がしました（笑）。検診の予約や結果が、こんなに便利になっているとは知らなかった。いいコトや変わったコト＝「知ってほしいコト」もっとPRしていくべきですね。	目標14
9	地域医療ネットワーク	地域医療ネットワークシステムの具体性がわかりやすく良かった。	目標14
10	情報発信	とても良い発表でした。町内会で健康委員などを任命しセミナーで知識を得ていただき町内の方に伝えるとか？ 地域のコミュニケーションにもなる？	目標14
11	情報発信	まだまだ周知が足りないのでは。口コミ作戦が成功するといいですね。	目標14
12	情報発信	市民への検診を幅広く伝えることの、もう少し見直しが必要。	目標14
13	仲間づくり	ドラえもんバージョンは健康分科会の定番になりますね。ちょっと時間が長かったかな。地域の事業に積極的に参加できると健康と直結しますね。	目標14
14	仲間づくり	健康を保つのは普段のケアや早めの治療も大切ですが、仲間づくりによる心の健康が大切です。	目標14
15	意識向上	楽しい発表でした。健康は病気になってそのありがたみがよく分かることが多いが、それでは遅いので、その意識付けをする「きっかけづくり」を推進する視点は良いと思いました。	目標14

No.	分類	感想・コメント	備考
16	医療	何をするのにも健康が第一番→医者、薬の不要なたくさん参加できる会の計画をお願いします。	目標14
17	生涯現役のまちづくり	“生涯現役まちづくり”会議との整合性及び協調は、どのようにするのですか？（考えているのですか）	目標14
18	生涯現役のまちづくり	マイレージの活用は「生涯現役のまちづくり委員会」でも議論されている。連携が必要では。	目標14
19	分科会へのメール	時間を気にせずマイペースで一生懸命発表しているのが素晴らしい！ あんな風に元気に年をとれたらいいですね♥	目標14
20	分科会へのメール	市民ができる具体的な取り組みを挙げられていたことがとても良かったです。	目標14
21	分科会へのメール	今度はサザエさん一家をお願いします。楽しかった。ジャイアンは最高！	目標14
22	分科会へのメール	ユニークな発表のしかたで関心を持ちました。実践者の声は影響力が大きいと考えられるので良い案だと思います。	目標14
23	分科会へのメール	私たちの高浜の大先輩、いつまでもお元気で	目標14
24	分科会へのメール	ドラえもんは非常に分かりやすいです。今度はパーマンをお願いします。	目標14
25	分科会へのメール	楽しい発表でした、提言が分かりやすかった。	目標14
26	分科会へのメール	演劇の中に上手に伝えたいコトが組み込まれています。BGMもあるとリアルですね（笑）	目標14
27	分科会へのメール	例え話が多く大変わかりやすい。GOOD。	目標14
28	分科会へのメール	ドラえもんに語らせるアイデア good。人にしゃべられる具体案分かりやすい。	目標14
29	分科会へのメール	ドラえもんの声・・・ノドが心配。	目標14
30	分科会へのメール	大きな輪になる工夫を更に。	目標14
31	分科会へのメール	発表のしかたにアイデアがあってよかったと思います。	目標14
32	分科会へのメール	健康分科会の寸劇は面白かったが、時間オーバーが残念。	目標14
33	分科会へのメール	発表の方法が時間延長になりすぎ・・・要領よく発表すべき！	目標14



# 健康分科会

目標(14) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します

## アイデアポイント

- ・情報発信のチャンスは逃さず使う!
- ・市民のロコミも有効だよ!
- ・効果のあったこと、いいことは広く伝える!
- ・何事も「きっかけ」が大切  
「きっかけ」を見つけて仲間に勧めよう!
- ・仲間づくりも「継続」の力だね!

## 提言内容

- ・地域医療ネットワークを知ろう!
- ・かかりつけ医をもとう!
- ・「いきいき健康マイレージ」ロコミ作戦を始めよう!
- ・マイレージ実践者の声を広めよう!
- ・地域の事業に積極的に参加しよう!

